

なんだかんだの会 第一回

日時 : 2013年10月18日(金) 18時

参加者 : 7名

かねてより念願のお父さんの会をようやく実現しました。

相談室に18時前後三々五々集合。

Sくんはお父さんが仕事のため出席できないが、一人でも出席したいということで参加。

18時50分ごろ相談室を出て、居酒屋「杏庵」へ向かう。

2時間飲み放題 3,500円(皆さん若くはないので飲み放題でなくてもいいかなと思いましたが、飲み放題にして正解でした)

Y aさんはこの日の一番長老で相談室の大家さんです。

システムエンジニアのリーダーを長年務めて体を壊し、ヨガを始めて、退職後はヨガの先生とマンション管理の仕事をしていらっしゃるHさん。ヨガと足圧が道楽ですと、足指の間に手指を入れて動かすといいという実演もありました。

Y oさんは10年前社員旅行で初めてテニスを体験、簡単にできると思っていたら、思うようにならず、それからハマって今でも週一回はプレーしている。

東京マラソン出場経験のあるTさんは、あの時は毎日走りこんで大変でした。DNAは息子さんに確実に受け継がれているようです。

Fさんはサラリーマンと画家の2足の草鞋を履いてきた森の高校の後輩。定年後はO画伯としてのみ活躍。銀座の昭和初期のレトロビルー当時はモダンなアパートだったのがビル全体が画廊となり、その中に画廊を持っています。息子が二人、一人はミュージシャンを目指しているが、それでは食べられないと居酒屋の店長。「俺このまゝ一生店長かな」と言うときもあるが、父親は“まあ40までは・・・”と言っているというような、ホッと和むお話でした。

相談室では何となくぎこちなかったのですが、飲み食いしながらというのは、やはりいいですね、段々ほぐれてきて盛り上がったところで“お時間です”となりました。

この会の名称も「**なんだかんだの会**」と決まりました。
こうして歓談し、楽しく元気の出る会にしていきたいと思います。

銀座のレトロビルの画廊めぐりをして、〇画伯の画廊で楽しく元気の出るよう
に「**なんだかんだの会**」をやってもいいですねという案もでました。

この会の参加資格は現在のお父さんを中心として、過去・未来のお父さんです。

最後にSくんの感想は「勉強になりました」ということでした。

